

高齢者分配、6月末まで

政府 ワクチン接種前倒し要請

政府は二十日、七月中の高齢者への新型コロナワクチン接種完了に向け、五月下旬～六月最終週までの市町村との配達量を各都道府県に通知した。全高齢者分の接種を賄う分量を六月末までに送る。接種完了時期を「八月以降」「検討中」としている。

自治体に対し、七月末へ向けて、五月下旬～六月最終週までの市町村との配達量を各都道府県に通知した。記者団に「七月末を念頭に終えるように全力を尽くす」と重ねて強調した。また、全高齢者分の接種を賄う分量を六月末までに送る。接種完了時期を「八月以降」「検討中」としている。

市町村	高齢者数	ワクチン接種数	接種率	接種率	接種率
福井市	75,523	55,575	26	28	28
敦賀市	18,521	11,310	7	7	8
小浜市	9,233	13,455	2	2	1
大野市	11,747	5,265	5	6	5
勝山市	8,241	8,580	3	2	2
鯖江市	18,583	14,235	6	7	7
あわら市	9,227	7,800	4	3	3
越前市	23,689	20,865	7	8	8
坂井市	25,532	25,740	7	7	8
永平寺町	5,722	7,410	2	1	1
池田町	1,108	3,120	0	0	0
南越前町	3,746	4,290	1	1	1
越前町	7,220	3,315	4	3	3
美浜町	3,440	4,290	1	1	1
高浜町	3,293	4,485	1	1	0
おおい町	2,559	4,290	1	0	0
若狭町	5,072	5,655	2	1	1
県 計	232,456	199,680	79	78	77

図 県内自治体別ワクチン割り当て量

えているもよう。接種前倒し要請をしたもの、接種を担つ医師や看護師の確保

などに苦労する市区町村から不満が出る可能性がある。

河野氏は会見で「確実な数字を示してほしい」という

自治体の要望を踏まえた。

かなりの自治体で七月中旬に高齢者接種を終えられるのではないか」と期待を示した。

通知では、「一週間ごとに具体的な割当量を明示。

全自治体に最低限分配でき

るワクチンの箱数と時期を

示した「基本配分計画」を添付した。

緊急事態宣言が出ていた東京都には五月二

十四日から六月末までの間に一千八百一十三箱（約三

百三十万回分）、大阪府は

二千七百七十一箱（約三百二十四万回分）、また延防

止等重点措置が適用されて

いる愛知県では一千一百十

箱（約二百五十八万回分）

が届く予定だ。

既に確定していた分を含め、六月最終週までに、高齢者三千五百四十九万人が二回接種可能な計約六万三千箱を供給するとした。

瓶当たり六回打てる特殊な注射器で約三千六百万人分に相当する。

会見で河野氏は、集団接種に医師や看護師を派遣す

る医療機関に対し、一時間当たり医師七千五百五十円、看護師一千七百六十円を支援すると表明した。